

磐舟

いわふね

広報 第 119 号

平成 23年 6月 15 日

発行 広報編集委員会



奥には一浦田の里

自然の識者



五月晴れの子供の日、見渡す限り一斉に田植の準備の最終段階、代掻きが真盛りだった。

何時の道を何時の如く車の中から見た風景に、オヤ!!まだ白鳥が五、六十羽餌を漁っている。しかもトラクターの直近だ。いくら大池で慣れしているとと言っても相手は轟音そのものだ。別段驚く事もなくコツコツと餌を拾っている。

明日にでも北帰行の約束でもあるのか、『腹一杯に食べてよ!』と言われているのか首をくねくねさせ乍ら忙しい。例年より遅いご滞在に誰れかもカメラを向けている。彼等にとってはここなら安心、餌も豊富とリーダーが確認したのだろう、きつと。

連休後は相談した様に見事一羽もいないし。田植も立派に終った。

北帰行は彼等にとっては大変な事であり、震災の変り果てた様子を高い空からどんな気持ちで行ったのだろうか。

世は正に自然の繰返しとは言うものの、小動物達でさえ良く知っている。

彼等の最後の晚餐となった田園から岩船を見ると、今日は夕焼けの中に鯉のぼりが小さく影絵の見える長閑な日和だった。



「新任の挨拶」

岩船中学校長

多田 茂

四月から岩船中学校に勤務させていただいています。一年目でまだまだ緊張はありますが、生徒たちは、明るく人



「新任の挨拶」

三日市区長 大野 進一

2月1日より前任区長さんの後を受けて、区長を務める事になりました大野です。初めて定例区長会に参加して磯

懐こく、楽しい日々を過ごさせてもらっています。

また、地域の皆様と話をする機会では地域が一体となって子供たちを育てていこうという姿勢が強く感じられ、本当に頼もしく感じています。

これからも地域の皆様とかかわることを大切に、また岩船の行事を少しずつ経験しながら、多くのことを学びたいと考えています。

そして、地域の皆様の協力を得ながら、生徒がしっかりと自立できるよう、岩船中学校職員一丸となって生徒の成長を支援していきたいと思えます。御協力宜しくお願いいたします。

部区長会長さんの進行で行われる議事内容は、正に岩船町議会を彷彿させるような感じでした。岩船小、中学校の入学式では、小学校入学児童33名、中学校新入生36名のいずれも1クラスの生徒数で、岩船の将来を担う子供の少なさに驚きました。少子高齢化時代の中で地区の活性化をどのように図って行ったら良いのか、共に考えていかなければならない課題であり、区長会の一員として、先輩のご指導ご鞭撻を頂きながら諸問題に取り組んで参りたいと思えますので、今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

新任です…
よろしくお願いいたします。



「新任の挨拶」

新田町区長 竹内 尤浩

3月1日より新田町区長を務めることになりました竹内です。引継ぎを受けながら歴代の区長さんが、労をいとわず町内の為に頑張ってこられた事を考えると、自分が本当に区長の職が



「新任の挨拶」

岩船分館 渋谷 直人

4月1日より、村上地区公民館岩船分館の担当になりました渋谷です。出身は中新町で、今年で39歳になります。今までの分館担当者の中では最高齢だと思いますが、若い気で頑張ります。

務まるのか不安です。しかし、引き受けた以上精一杯に責を果たしたいと考えております。

今、世の中は少子高齢化、継続雇用制度導入などにより生活環境や考え方が少しずつ変化してきております。町内においても、若連中の若い衆の減少や定年延長による町内役員対象者の減少、考え方の都市化等々少なからず町内運営にも影響が出てきています。今更以上に住みよい町内に出来るよう区長会は勿論のこと、町内の皆様、役員の皆様のご協力を頂きながら、区長として尽力する所存です。どうぞよろしくお願ひ致します。

この度、私は分館担当の職員であると同時に自治振興課の職員として配属されました。今まで分館担当がやってきました業務はもちろん引き継ぎやらせていただくことにはなりますが、それに加えて、市では今年度から「協働のまちづくり」を具体的に進めてまいりますので、そのお手伝いもさせていただきますこととなります。この「協働のまちづくり」は、どんなことをすれば「おんもしえ岩船」になるかなどを岩船のみなさんと話し合い、色々なことに取り組んでいき、もつと元気な岩船にして行こう!というものです。詳しい内容については、今後、広報誌等でお知らせしていきます。私も岩船は大好きですので、これから更に元気で魅力あるまちになるために皆様と共に精一杯頑張つて行きたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。